

高知市立中学校における給食の実施について〔概要版〕

経緯・現況	<p>○ 高知市の中学校給食は、平成8年から「中学校給食を考える会」において論議されてきたが、最中に堺市で集団食中毒事故が発生したことに伴い、文部省が学校給食衛生管理の基準を定めたため、実施を断念した経過がある。</p> <p>○ 教育委員会としては、中学校給食の実施の必要性を感じていたものの、本市の財政再建に向けた取組の中で、子どもたちの生命を守るために小中学校の耐震化対策を優先してきた。</p> <p>○ 成長期にある中学生にとって栄養バランスのとれた食事を摂ることは非常に大切であり、また、耐震化の目途もついてきたことから、外部の委員も含めた検討委員会を立ち上げて中学校給食実施について検討することとなった。</p>
	<p>○ 結論：中学校給食は必要である。 中学校給食の実施については、全ての委員が、「中学校給食実施は必要である」という意見であった。</p>
要否	<p>○ 結論：中学校給食の早期実施には、複数のセンター方式が最善である。 【教育長が議会で答弁した4つの理由】</p> <p>(1) 自校・親子方式では、現在の小学校や中学校に、現在の学校給食衛生管理基準に合う給食棟を建設する敷地面積がない学校が多い。</p> <p>(2) 現在の学校給食衛生管理基準のもとで建設される給食センターは、作業の部屋ごとに区分され、汚染の危険性が低い。また、食物アレルギー対応も個別の専用室での調理が可能である。</p> <p>(3) 初期経費に20年の運営費を加えて比較すると、センター方式が安価である。</p> <p>(4) 南海トラフ巨大地震で長期浸水が予想される学校は、小学校41校中21校、中学校19校中10校あり、これらの学校は一定期間給食ができない状況になるので、これらの学校の補完及び避難所等への炊き出しがセンターで可能になる。</p>
	<p>○ 中学校給食の実施においては、以下の点について慎重に検討し、実効性の高い中学校給食を行うための工夫が必要である。</p> <p>(1) 学校経営への配慮 給食受配施設としてのハード整備とともに、十分な配膳・喫食時間の確保のための校時調整、センターとの連絡・連携体制構築といったソフト面での仕組みづくりが不可欠である。</p> <p>(2) 食育を担う人材の確保と体制整備 中学校給食実施に伴う食育を推進するためには、センター配置の栄養教諭等だけでなく、各中学校の教員、校区内小学校配置の栄養教諭等との連携による地域ネットワークの構築が求められる。</p> <p>(3) 実効性の高い地産地消の推進 高知市内・県内の各食材の生産規模を見極め、適切な調達・使用量になるよう、適切な数の献立ブロックに分ける必要がある。</p>
中学校給食検討委員会の検討結果	<p>○ 結論：中学校給食の早期実施には、複数のセンター方式が最善である。 【教育長が議会で答弁した4つの理由】</p> <p>(1) 自校・親子方式では、現在の小学校や中学校に、現在の学校給食衛生管理基準に合う給食棟を建設する敷地面積がない学校が多い。</p> <p>(2) 現在の学校給食衛生管理基準のもとで建設される給食センターは、作業の部屋ごとに区分され、汚染の危険性が低い。また、食物アレルギー対応も個別の専用室での調理が可能である。</p> <p>(3) 初期経費に20年の運営費を加えて比較すると、センター方式が安価である。</p> <p>(4) 南海トラフ巨大地震で長期浸水が予想される学校は、小学校41校中21校、中学校19校中10校あり、これらの学校は一定期間給食ができない状況になるので、これらの学校の補完及び避難所等への炊き出しがセンターで可能になる。</p>
	<p>○ 結論：中学校給食の実施においては、以下の点について慎重に検討し、実効性の高い中学校給食を行うための工夫が必要である。</p> <p>(1) 学校経営への配慮 給食受配施設としてのハード整備とともに、十分な配膳・喫食時間の確保のための校時調整、センターとの連絡・連携体制構築といったソフト面での仕組みづくりが不可欠である。</p> <p>(2) 食育を担う人材の確保と体制整備 中学校給食実施に伴う食育を推進するためには、センター配置の栄養教諭等だけでなく、各中学校の教員、校区内小学校配置の栄養教諭等との連携による地域ネットワークの構築が求められる。</p> <p>(3) 実効性の高い地産地消の推進 高知市内・県内の各食材の生産規模を見極め、適切な調達・使用量になるよう、適切な数の献立ブロックに分ける必要がある。</p>
今後の検討課題	<p>(1) 学校経営への配慮 給食受配施設としてのハード整備とともに、十分な配膳・喫食時間の確保のための校時調整、センターとの連絡・連携体制構築といったソフト面での仕組みづくりが不可欠である。</p> <p>(2) 食育を担う人材の確保と体制整備 中学校給食実施に伴う食育を推進するためには、センター配置の栄養教諭等だけでなく、各中学校の教員、校区内小学校配置の栄養教諭等との連携による地域ネットワークの構築が求められる。</p> <p>(3) 実効性の高い地産地消の推進 高知市内・県内の各食材の生産規模を見極め、適切な調達・使用量になるよう、適切な数の献立ブロックに分ける必要がある。</p>

○ 配送校（調整中）

NO	西ルート		東ルート	
	学校名	食数	学校名	食数
1	城北中	528	愛宕中	538
2	城西中	355	潮江中	503
3	朝倉中	588	一宮中	569
4	西部中	599	青柳中	325
5	旭 中	386	三里中	322
6	横浜中	374	南海中	231
7	春野中	361	—	—
合計		3,191		2,488

○ スケジュール（調整中）

26年度	高知市中学校給食実施検討委員会 実施検討調査
27年度	建設候補地決定 用地測量・鑑定評価
28年度	基本・実施設計 用地造成設計・工事
29年度	建設工事
30年度	運転調整等準備期間 中学校給食開始

○ センター建設の要件

市街化区域	センターは、建設基準法により工場扱いとなり、市街化区域では準工業・工業地域でなければ建設できない。
市街化調整区域	センターは、市街化調整区域での建設は可能である。

○ 中学校給食実施方式別経費比較表（単位：千円）

	自校方式		センター方式 6000食		センター方式 3000食×2		
	直営	委託	直営	委託	直営	委託	
20年総費用	9,848,517	7,841,197	6,780,626	6,528,066	7,287,434	6,933,814	
内訳	初期費用	3,087,317		2,926,766		2,943,114	
	運営費用 (単年度)	338,060	237,694	192,693	180,065	217,216	199,535

○ 内訳

		自校方式	センター方式	センター方式 (2ブロック)	
施設概要	提供可能食数	201~400食×7校, 401~600食×6校	6,000食	3,000食×2	
	敷地面積	-	8,300㎡	4,150㎡×2	
	施設延床面積	4,713㎡	4,980㎡	2,490㎡×2	
	調理システム	ドライシステム			
用地費	用地費	-	249,000	249,000	
施設整備費	建設費	3,018,917	2,412,092	2,428,440	
	財源	国費	318,756	325,812	385,972
		起債	2,071,500	1,613,500	1,589,400
		一財	628,661	472,780	453,068
	食器・食缶等	68,400	68,400	68,400	
	配送車費	-	55,380	55,380	
	既存施設改修費	-	141,894	141,894	
	小計	3,087,317	2,677,766	2,694,114	
初期費用計		3,087,317	2,926,766	2,943,114	
運営費	人件費 直営	259,498	144,193	162,976	
	人件費 委託	159,132	131,565	145,295	
	配送費	-	人件費に含む	人件費に含む	
	光熱水費	78,562	48,500	54,240	
運営費用計 直営		338,060	192,693	217,216	
運営費用計 委託		237,694	180,065	199,535	
総費用	20年 直営	9,848,517	6,780,626	7,287,434	
	20年 委託	7,841,197	6,528,066	6,933,814	

○ 公立小中学校給食実施状況

区分		全国 ※1			高知市 ※2		
		総数	実施数	百分比	総数	実施数	百分比
小学校	学校数	20,805	20,562	98.8	41	41	100.0
中学校	学校数	9,805	8,214	83.8	19	6	31.6

※1 文部科学省公表「平成24年度学校給食実施状況調査」から
 ※2 高知市「平成26年度学校給食要覧」から

○ 高知市中学校給食実施検討委員会審議経過

	日時	会場	内容
第1回	平成26年11月20日(木) 午後1時~午後4時	アスパルこうち 4階ホール	・委員委嘱 ・中学校給食の可否の 検討
第2回	平成26年11月25日(火) 午後6時~午後9時	総合あんしんセンター 3階中会議室	・中学校給食の実施方 法の検討
視察	平成26年12月2日(火) 午前9時~正午	香南市立こうなん学校 給食センター	・先進地視察
第3回	平成26年12月4日(木) 午後1時~午後4時	アスパルこうち 4階ホール	・中学校給食実施に付 帯させる機能につい ての検討
第4回	平成26年12月8日(月) 午前9時~正午	アスパルこうち 4階ホール	・意見報告 ・とりまとめ